

京都教区時報

第202号

田中司教認可
毎月1日発行発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
編集 京都教区時報編集室 住所 京都市中京区河原町三条上る河原町カトリック会館5F

だれが：？

(京都コース現地学習から)

かも川に沿つて、北から南へとバスを走らせる。
ほんやりと、景色は次から次へと流れてゆく。

誰が京のまちをつくったか、

誰が戦いに勝ち得たか、

誰が歴史を生かしただろうか、

と自問しながら。

大工の手、農民の曲がった背中、
武具師の顔が見える。

神社に館に、都の通りをめぐり歩く。

石屋の家、鍛冶屋の鍛冶場：

どのようなところで働いていたのだろう、

皮なめしの職人たちは…

と自問しながら。

年貢を納められない人の、戦いの血と痛みの、

兵士の、やもめの、母の、子の、

涙を見た。

それでもう一度、自問する。

歴史をつくり

兵士を食べさせ

貴族に衣を着せたのは…

誰か。

現地学習「京都コース」下見 —もうひとつの京都をみよう—

井筒源太郎（九条教会）

●上賀茂神社から

六月十九日、あいにくの雨でしたが二十名程の参加者がありました。

小林丈広さんの知人で京都歴史資料館研究員、在日朝鮮人の人が作っている高麗美術館研究員でもある古代の日本と朝鮮の関係のことを専門に研究しておられる菅沢庸子さんの説明で、まず賀茂川の上流にある「上賀茂神社」へ行きました。上賀茂神社というのは通称で本当は別雷大神（わけいかずちのおおかみ）といい伊勢神宮に次いで位の高いと考えられている神社だそうです。境内には百人一首にも詠まれている「檜の小川」の清流が流れおり、境内を出ると明神川と名を変え、賀茂川に注いでいます。この小川では「禊」が行われますので潔い流れとされています。したがって、その上流の河原に住んで動物の皮を剥ぐ仕事をしていた人たちがいましたが、川が穢れるということで、平安京時代に、河

原に住んではいけないという法令を出し、それらの人々を追い出しました。河原という場所は、人が汚いという仕事をしたり、死体を埋葬したりする場所でした。それは古代の思想が、道教や、陰陽道とかの影響を受けていて、道とか河原は誰のものでもなく、開放された空間として、汚れたものが伝染しない場所という思想があつたようです。それなのに、「貴」を保つために民衆を追い出すということが権力によって平然と行われていたことを示しています。

●御所

賀茂川を南に下り、高野川と合流し鴨川と名を変える所にある「下鴨神社」を車中から見学し、「御所」へと向かいました。御所はその昔、神官である天皇が住まいする所であり、天皇が潔いから御所が潔いではなく、神に仕える者は潔くなくてはならないので、その住まいも潔いものでなければならぬと話されました。元々御所は今の場所よりずっと西にあり、千本通りあたりに朱雀大路というメインストリートがあつて、そこには今の二倍の広さのもので今の各知事や市長や、中央の政府の人や、被差別部落の上流層の人とかが参加しました。その場所で三月三日

●水平社宣言

次に水平社宣言発祥の地である「岡崎公会堂跡」で部落解放同盟七条支部書記長の山内政夫さんのお話を聞きました。現在の京都会館別館あたりが水平社創立の地といわれています。一九二二年三月三日にこの地で全国水平社が創立されたのです。その中心となつた奈良、京都、東京の七人（西光万吉、坂本清一郎、米田富、南梅吉、平野小剣、桜田規矩三、駒井喜作）が水平社創立の準備をしました。

部落差別を撤廃するという考えは、被差別部落の上流層の人たちが中心になって呼びかけました。水平社創立の評価としては、自分たちが運動の中心になるんだ、自分たち一人ひとりが解放を担つているんだ、という意識が評価されるのではないかと思われます。

「部落差別は徹底的に糾弾する」と彼らはいい、この姿勢が部落差別を真剣に考えている人たちの刺激剤となりました。

水平社大会の十日前に大阪の中之島公会堂で、「全日本平等会」という融和団体が創立されました。そのときにはかなり綱引きがあったようです。その時代において、水平社創立は大変な勇気がいったことです。西光万吉二十七歳、坂本清一郎三十歳と若い少数の人たちだったのです。

●六条河原

鴨川をずっと南に下り五条通りを少し越えた所で、京都キリスト教研究会の岡山秋人さんに「六条河原、元和の殉教」（一九一六年）の説明を受けました。今の鴨川は

のことが宣伝されました。宣伝がうまくいき三月三日には三千人が集まつたといわれています。

大阪で準備集会をしながら、なぜ京都で行われたのかといいますと、京都はその当時、融和運動の中心の地であります。

「エタ」身



東七条という

大きな被差別部落を水平社側につけるか、反対側につけるか、創立のときにはかなり綱引きがあったようです。その時代において、水平社創立は大変な勇気がいったことです。西光万吉二十七歳、坂本清一郎三十歳と若い少数の人たちだったのです。

病人訪問の実際①

沼野尚美

五月二十七～二十九日、壳布默想の家で開かれた信徒使徒職養成・病人司牧コースでの話を二回に分けて紹介します。

【沼野尚美・プロフィール】
淀川キリスト教病院、姫路聖マリア病院を経て、現在海星病院チャップレン

一般的な病人へのケアー
誰のために必要か

一つのケースをご紹介します。八十一歳の女性。胃の手術が成功して、順調に回復している方です。この方が訪問時に、次のように話されました。『胃の手術の前日に一人の看護婦がやつて来て、一緒に祈りましょうと、祈つて頂きました。術後、元気が戻つて来た時、神さまに感謝しましたが、又祈つてもらいました。始めは有難いと思つていましたが、段々このかかわりが苦痛になつて来ました。その人は私が喜んでいると思つて、毎日聖書を持って来て読むようになりました』私は、「何

が苦痛になりましたか」とお尋ね致しますと、「看護婦の態度が教えてあげようというなまきなもので、不愉快になりました。クリスチヤンは口だけで態度がなつて

いない。神さんに仕えるという事は、もっと身を引くものだと思ひます。伝道する者の欲が入つて、お尋ねしました。『嫌な気持ちになりました』私は「嫌な思いでいる事を看護婦さんに伝えましたか」とお尋ねしました。『病気で世話になつてるので何時もありがとうと嬉しそうに対応し、演じていま

した。あの人は私の気持ちに気付いていないと思います』

このケースで学ぶ事は、患者さんの感性の鋭さと、誰のために必要かです。患者さんは選ぶ事の出来ない狭い空間で、訪問者の語つた事を繰返し反復しながら鋭く分析なさいます。私達が、人さまのために何かさせて頂く時、この人のためと思いながら、世話する人の必要が前面に出る事がある。そ

の時患者さんは「ありがた迷惑」を感じるのです。患者さんがどんな場合でも「ノ」と言える空間、逃げ場を作る事が大切です。

訪問時間と回数

一回、二十分で度々訪問する事はマナーであつて、大切な事は訪問の在り方です。一つのケースをご紹介します。Aさんの所にB牧師が、Cさんの所にD牧師の訪問

時間の共有

座つて話をするのは目線を合わせる意味の他に貴方と時間を共にするメッセージがあります。

さんが、私がリハビリをしている部屋を訪問しました。Aさんは体の状態も悪く面会を中心配していまして、私がお会いした時嬉しそうに顔が輝いていました。そして『B牧師は、私の話をだまつて聴いて下さいました。気持ちが楽になりましたが、私がお会いした時嬉しくなり体も軽くなりました』とおっしゃいました。Cさんは疲れた顔で『こんどD牧師がいらしたらどうしてことわろうかと思う。牧師のメッセージも有難い、み言葉もおっしゃいました。この牧師の訪問の在り方の違いは、B牧師は患者さんの状態をよく見て対応なさった。D牧師はご自分が準備なさったメッセージ、み言葉、祈りを全部患者に伝えて帰られた。ここでD牧師は、まずこちらの必要はお学ぶ事は、まずこちらの必要はおいて、患者さんの言葉に耳を傾ける、患者さんの状態をよく見きわめて対応する事の大切さです。

自分の事を一つ話します。私がベルギーに行つた時の事です。言葉が通じない、友人以外誰も知つた人がいない、あるパーティに行つた時の出来事です。友人も他の人と楽しんでいます。私は一人ぼっち、心の底から淋しさが込み上げて来て涙が止まりません。一人で泣いていました。その時一人の少女がどこからか出て来て私の側に黙つて座つてきました。その時私はこの少女がキリストに思えました。何も話せないけど側にいてくれるだけで私の心は安らぎ和みました。この時の孤独の体験は、患者さんに通じるものがあります。

さんがあつた後私はAさん、Cさんのお部屋を訪問しました。Aさんは体を見に行く事は時間を作らなければなりませんが、私がリハビリをして帰る時、『今日は沢山の時間を使つて下さつてありがとうございました。おつしやいました』とおっしゃいました。Cさんは疲れた顔で『こんどD牧師がいらしたらどうしてことわろうかと思う。牧師のメッセージも有難い、み言葉もおっしゃいました。この牧師の訪問の在り方の違いは、B牧師は患者さんの状態をよく見て対応なさつた。D牧師はご自分が準備なさつたメッセージ、み言葉、祈りを全部患者に伝えて帰られた。ここでD牧師は、まずこちらの必要はおいて、患者さんの言葉に耳を傾ける、患者さんの状態をよく見きわめて対応する事の大切さです。

自分の事を一つ話します。私がベルギーに行つた時の事です。言葉が通じない、友人以外誰も知つた人がいない、あるパーティに行つた時の出来事です。友人も他の人と楽しんでいます。私は一人ぼっち、心の底から淋しさが込み上げて来て涙が止まりません。一人で泣いていました。その時一人の少女がどこからか出て来て私の側に黙つて座つてきました。その時私はこの少女がキリストに思えました。何も話せないけど側にいてくれるだけで私の心は安らぎ和みました。この時の孤独の体験は、患者さんに通じるものがあります。

さんがあつた後私はAさん、Cさんのお部屋を訪問しました。Aさんは体を見に行く事は時間を作らなければなりませんが、私がリハビリをして帰る時、『今日は沢山の時間を使つて下さつてあつたが、私がお会いした時嬉しくなり体も軽くなりました』とおっしゃいました。Cさんは疲れた顔で『こんどD牧師がいらしたらどうしてことわろうかと思う。牧師のメッセージも有難い、み言葉もおっしゃいました。この牧師の訪問の在り方の違いは、B牧師は患者さんの状態をよく見て対応なさつた。D牧師はご自分が準備なさつたメッセージ、み言葉、祈りを全部患者に伝えて帰られた。ここでD牧師は、まずこちらの必要はおいて、患者さんの言葉に耳を傾ける、患者さんの状態をよく見きわめて対応する事の大切さです。

自分の事を一つ話します。私がベルギーに行つた時の事です。言葉が通じない、友人以外誰も知つた人がいない、あるパーティに行つた時の出来事です。友人も他の人と楽しんでいます。私は一人ぼっち、心の底から淋しさが込み上げて来て涙が止まりません。一人で泣いていました。その時一人の少女がどこからか出て来て私の側に黙つて座つてきました。その時私はこの少女がキリストに思えました。何も話せないけど側にいてくれるだけで私の心は安らぎ和みました。この時の孤独の体験は、患者さんに通じるものがあります。

さんがあつた後私はAさん、Cさんのお部屋を訪問しました。Aさんは体を見に行く事は時間を作らなければなりませんが、私がリハビリをして帰る時、『今日は沢山の時間を使つて下さつてあつたが、私がお会いした時嬉しくなり体も軽くなりました』とおっしゃいました。Cさんは疲れた顔で『こんどD牧師がいらしたらどうしてことわろうかと思う。牧師のメッセージも有難い、み言葉もおっしゃいました。この牧師の訪問の在り方の違いは、B牧師は患者さんの状態をよく見て対応なさつた。D牧師はご自分が準備なさつたメッセージ、み言葉、祈りを全部患者に伝えて帰られた。ここでD牧師は、まずこちらの必要はおいて、患者さんの言葉に耳を傾ける、患者さんの状態をよく見きわめて対応する事の大切さです。

自分の事を一つ話します。私がベルギーに行つた時の事です。言葉が通じない、友人以外誰も知つた人がいない、あるパーティに行つた時の出来事です。友人も他の人と楽しんでいます。私は一人ぼっち、心の底から淋しさが込み上げて来て涙が止まりません。一人で泣いていました。その時一人の少女がどこからか出て来て私の側に黙つて座つてきました。その時私はこの少女がキリストに思えました。何も話せないけど側にいてくれるだけで私の心は安らぎ和みました。この時の孤独の体験は、患者さんに通じるものがあります。

宣教司牧評議会報告

九四年度第一回定期宣教司牧評議会が去る六月十八～十九両日行われた。まず、五十周年記念として発足した三委員会の報告があつた。

一、資料委員会（以下三名の委員）古屋司教の遺品図書の整理をほぼ完了。但し図書目録はまだ出来ていない。しかし次回評議会には間に合わせられるだろう。

創立五十周年記念誌作成の資料の中にも利用価値の高いものがあるので、その資料整理を始める。

希望として、各小教区・諸活動の資料目録があれば、それをまとめてみたい。

二、青年センター

活動については「ジョバニ」を発行しているので参考にしてほしい。発足当時の青年から次の世代に移りつつある。青年センターの存在をいろんなところで知らせてほしい。

三、アジア交流委員会

(KYOSIA)過去四回青年をバングラデシュに派遣した。又バングラデシュ

青年のはり師養成を中国で行った。しかし現在いろんな点で見直しの時に来ている。第五回目派遣は白紙状態にある。教区の委員会としては今後の方針について皆さんの意見を聞きたい。

その後の話し合いについて

●補助金申請に関するPR文が問もなく作成される。

●NICE 2に関するパンフレットの説明と今後の取り組み。及び、家庭と宣教についての司教団のメッセージの説明がなされた。

この課題を教区としてどう取り組んでいくか今後に問われている。しかし、これは教区ビジョン以後の教区の取り組みに即したものと考えてよい。

特に、対話については「バイブルのつまり」というテーマの主要課題である。今後しばらくは、バイブルのつまりについての司教の再詰問に答えるため、これを取り上げることにし、その取り組みの流れと意味を、今回の評議会で確認したい。

(文責・村上)

元和キリスト殉教の碑建立 —川端通り正面橋の歩道—

特報



元和キリスト殉教の碑
建立地

神の僕188名の内52名は一
六一九年十月六日に六条河原の
刑場で、將軍秀忠の氣まぐれな
死刑命令で、火あぶりの刑で生
命を神に捧げた。神の僕とは福
者候補者ことで、京の大殉
教の碑が出来たことは京都市民
は申すに及ばず、京都の信者に
とっては大きな喜び感謝である。

碑の建立にあたっては十年近くの年月を要した。川は国に、
土手は府に、道路は市の管轄に
あり手続きは複雑だった。加え

て地元三町内の同意も必要で、「京
都元和の碑を建て
る会」の関係者は
大変な苦労と忍耐
を強いられた。

九四年七月二十
六日夕方、田中健

一司教によって、
建立された碑は祝
別された。参加し
たのは諸般の事情
で数名の教会関係
者のみでした。

公共地に建てら
れた碑である為、

宗教行事は全く禁じられており、
歴史的な記念碑であるという事
になつていて。

この目に見える碑の建立を機
会に、京都の信者が一層元和キ
リスト殉教者と親しみをもち、
一日も早く殉教者達が福者の位
に叙せられる事を祈つてほしい
と田中健一司教は願つていて。
尚、この京の大殉教について
よりよく知つて頂く為、結城了
悟著「京都の大殉教」の小冊子
を是非読んで頂きたい。

改修されていて当時の面影はありませんが、河原はずっと東の大和大路(伏見奈良街道)まであったと思われ、その河原に西から東へ一列に二十七本の十字架が並べられたそうです。その昔、五条大橋は秀吉によって造られた京の七口の一つである伏見口といわれていましたので、京都と伏見や奈良を行き来する旅人の通り道だったのではないかと思われます。その同じ場所に建立された秀吉による朝鮮侵略の勝利をアピールする耳塚を見学しました。

バスは鴨川をさらに南へ下り七条通りをすぎた所にある「柳原銀行」を見学しました。柳原銀行は

一八九九年(明治三十二年)に合

資会社として設立されました。出

資者の大半は柳原町の人々である

といいます。このように地域の人々

によって設立された全国でも例の

ない銀行だったのです。他に銀行

はたくさんあったのですが、柳原

町民には融資してくれず、町内の

経済が悪化していくのにたいして、それなら自らの手で町内の活性化を図ろうとしたのです。このよう

に地区の人たち自らが部落解放への強い意思で設立された銀行を、

道路の拡張工事によって取り壊し

てしまうのではなく、部落問題解

決のためのシンボルとして別の場所に移転し後世に残していくことになったと、部落史研究所と崇仁地区の文化遺産を守る会の研究員である前川修さんの話を聞きました。



旧柳原銀行

●「四〇番地」

続いてさらに鴨川を南に下り、高瀬川が鴨川に注ぎ込むあたり、通称「四〇番地」を現地学習しました。一九二〇年代、京都で都市計画事業が始まりました。多くの工事のため朝鮮人の働きが必要としました。その後敗戦になり仕事をなくした人たちは京都駅周辺に住んでいましたが、都市整備のため次々に追い出され、この地に集まつきました。すなわち行政の怠慢と不備により、敗戦後の一九五〇〜六三年にかけて河川敷に住まいをかまえることを余儀なくさ

れました在日韓国、朝鮮の人たちが多い地区で、現在でもその八〇%になりましたと、部落史研究所と崇仁地区の文化遺産を守る会の研究員である前川修さんの話を聞きました。行政や周囲の人々は不法占拠といいますが、その歴史を振り返れば、行政の無責任さが浮かび上がります。東九条キリスト者地域活動協議会の宇野豊さんの話を聞き、地域の人たちの長年にわたる地道な運動の成果が実りつつあることを知りました。

各箇所でもつと大事な話を聞いていただきましたが、紙面の都合で「京都コース」をひとつおり紹介することにとどめました。

●京都・もうひとつのかな顔

京都は昔から鴨川を中心に関係をしてきた街であり、京都の人は鴨川の水で顔を洗うというぐらいの清流であり、春は两岸一面の桜並木と鴨川おどり、夏は川面の床すずみ、師走は南座の顔見せというように、多くの絵画や小説にも登場してきます。



四〇番地

一つの京都の顔が見えてきます。顔見せで賑わうころ、年末の各家々は正月を迎える準備できれいに掃除をします。その後始末であるゴミ、古新聞、古雑誌などを満載したトラックはみんな南へ南へと走ります。紅白歌合戦が始まると、七条より下の柳原界隈や、あの四〇番地の河原に人々と帰ってきて、ころ荷を下ろして空になった車が、やっと休みに入ります。

多くの人が知っている観光京都の顔と、もうひとつの顔は私たちに何を教えようとしているのでしょうか。

シリーズ・二〇〇〇年の京都教区

一九八三年度司祭修道士研修

会で、小教区制度と共同体についての提言が出されました。今後の話し合いの参考資料になると思いますので、時報八十七号の記事より抜粋して掲載します。

■小教区制度とは何か

小教区制度を一言で言えば、分割統治するローマの国家統治制が、教会の組織にも取り入れられた事と、地域社会と大家族制等に密着した農村共同体を理想とする制度が取り入れられた事である。

しかし、著しい都市化現象を起こしている現代において、これが何か理想（と思っているもの）と現実の間に大きな矛盾を感じさせはじめている。

尚、都市化現象の主な特徴、農村共同体を理想とする事から来る現実との矛盾（特に小教区において）について、ここに論ずることはないが、それを考へる事はこの問題解決のため、とても大切な事と思われる。

■今後の解決への問い合わせ

*場所を中心にして考えるのか、

人を中心にして考えるのか。

*行政的な区画に従うのか、それとも例えば交通機関等によって所属教会を考えるのか。

*組織や制度を中心にして考えるか、活動や福音宣教を中心と考えるか。

*境内地内（小教区）の司牧を中心と考えるか、境外地外（社会）の福音化を中心にして考えるか。

私達は決して從来の教会組織、制度、小教区等が間違っているというつもりは毛頭ない。そこに多くのすばらしい面がある事を認めめる。しかし又、逆に、それが絶対的なものとして、しがみつくべきでもなかろう。

とにかく現代にあって、よりよく宣教司牧が可能になるためには、どうすればよいのか考えたい。

これらの問題は、信徒も司祭も修道者も共に考え話し合っていくべきものである事は言うまでもない。

■基礎共同体とはどういうものか
意見に、基礎共同体的なものを模索してはどうかという意見が強かった。

基礎共同体とはどういうものなのか。又、それと小教区との関わりはどうなるのかについて、詳しい説明がされねばならない。

しかし、少なくとも次の様な理解をもつておけばよいのではない

か。
まず、信徒達が、唯一の信仰、唯一のキリスト、唯一の洗礼を基礎として集まる時、そこに最も小さな信仰共同体が集まれる。そこでは共通するものは、この信仰、洗礼、神等、キリスト者としての基本的な事柄だけである。

この基礎的な共同体において、交わりの中心としてのミサが行われ、兄弟的な交わりが生まれる。その中には自ずと中心になる信徒のリーダーが生まれ、そのリーダーを中心にして、社会との交わりを密にしながら、互いの信仰生活を深めていく。

以上の事を頭に入れ、人・場所・活動等の観点から教会の未来図を描き出してみようではないか。

を司式し、リーダーに指示を与え（養成し）信徒に直接出会いながら教え導く。

手話を学びながら

鈴鹿教会 上野 薫

今回の「あんてな」は青年の具体的な体験談として、鈴鹿教会の上野薰さんに一文を寄せていただきました。

* * *

手でコミュニケーションをとるという、手話に興味を持ったのは、私が高校生の頃です。その時は、格好いい、不思議、表現が豊かといふところに魅かれて少しづつ言葉を覚えていきました。短大の進学と共に一時中断してしまいましたが、三年前に市の福祉事務所へ勤めることとなり、再び手話を学ぶ機会に恵まれました。

私が手話をもつと知りたいと思い始めたのは、一年前から同じ職場で働いている手話通訳の方との出会いからでした。「手話をしたいと思われたきっかけは何ですか?」と尋ねますと、「私達、健聴者はお互い別々の方向向いていてもお話しできるのね。ものを書きながら、料理を作りながら新聞を見ながら、別々によそごとをし

てもお話しができるよね。でも、聴覚障害者のお話しで使っている手話というのは、必ずお互いが向かい合って伝えているの。それがとても温かいと感じたから!」と答えてくださいました。それを聴いた私は非常に感動しました。

通訳の彼女の表わす手話は、イキイキしていて、やさしい気持ちにあふれています。今では、窓口に聴覚障害者が訪ねてくると、「ほら、何か話してごらん。」と通訳の彼女は私に機会を与えてくださいます。まだまだ手話は、カタコトなので、聴覚障害者の方にご迷惑をかけることも少なくあります。しかし、諦めずに私の手話に目を置いて下さり、理解して下さった時は、一花咲くような喜びがやってきます。

伝えたい、分かりたいという気持ちの大切なことが、彼女を通して見えてきます。「この温かい手話を、これからも大切に人々に伝えていきたい。」彼女は言います。そのような彼女の背中を眺めながら、私も、少しずつ気持ちのこもつた熱い手話をこれからも学んでいこうと思います。

(((((お))))) あんてな

◆西院カトリック会館行事

問合せ・075-822-7123

福音セントラル

▽柳本神父の雑学講座「聖徳太子の謎」14日10時半~

▽おてんとさんの会 毎週火曜日13時~16時半 お茶代百円

▽Sr.アンタの書道教室 每週金曜日14時~16時 月謝2千円

▽カトリック聴覚障害者の会手話教室 火曜クラス10時半~12時

▽親睦二金会 16日 西陣教会敬老の集い 18日 衣笠教会

▽新らしい要理 桃山教会 ウォルケン師指導 木曜10時クラス・22日

▽聖ヴィンセンティオ・ア・パウロ会一泊研修 18日~19日 名古屋へ

▽聖マリア養護学校運動会 25日

▽子羊会例会 25日 高野教会

▽糠みその会 29日 九条教会

▽聖ヴィンセンティオ・ア・パウロ会京都中央理事会 第4日曜日13時~

▽京都カトリック混声合唱団11日14時~16時半 24日19時~21時

▽正義と平和協議会 10日、17日18時~21時

▽カナの会結婚相談室開設 4日13時半~15時

▽河原町カトリック会館行事 (未記載は6階ホール)

▽正義と平和協議会 10日、17日18時~21時

▽カナの会結婚相談室開設 4日13時半~15時

▽河原町カトリック会館行事 (未記載は6階ホール)

▽CBS集会 23日13時~16時

▽クリシタン研究会 25日15時~

▽京都マック運営委員会 26日10時~5階

◆京都南部地区の行事

▽京都南部ウォーカソン実行委員会 4日14時~ 河原町教会

▽敬老感謝のミサ 11日 河原町教会

▽敬老ミサ 11日 衣笠教会 チャリティーバザー 15日 衣笠教会

▽親睦二金会 16日 西陣教会 敬老の集い 18日 衣笠教会

▽新らしい要理 桃山教会 ウォルケン師指導 木曜10時クラス・22日

▽聖ヴィンセンティオ・ア・パウロ会一泊研修 18日~19日 名古屋へ

▽聖マリア養護学校運動会 25日

▽子羊会例会 25日 高野教会

▽糠みその会 29日 九条教会

▽聖ヴィンセンティオ・ア・パウロ会京都中央理事会 第4日曜日13時~

▽京都カトリック混声合唱団11日14時~16時半 24日19時~21時

▽正義と平和協議会 10日、17日18時~21時

▽カナの会結婚相談室開設 4日13時半~15時

▽河原町カトリック会館行事 (未記載は6階ホール)

▽正義と平和協議会 10日、17日18時~21時

▽カナの会結婚相談室開設 4日13時半~15時

▽河原町カトリック会館行事 (未記載は6階ホール)

▽CBS集会 23日13時~16時

▽クリシタン研究会 25日15時~

▽京都マック運営委員会 26日10時~

▽滋賀JOC(働く人の家)の行事 10日~11日 キャンプ(朽木)

教区スケジュール

9月

2)~4日正義と平和協議会全国大

会(京都)

5)~9日大阪管区司祭研修会(三

田セミナーhaus)

9)~13日第8回世界平和祈りの集

い・田中司教参加(アッジ)

15)~20日田中司教アイルランド訪

問

22日(木)司教顧問会(河原町会館)

(河原町会館)

24日(土)宣教司牧評事務局会議

(河原町会館)19時

25日(日)特別聖体奉仕者学習会

(津研宗館)

29日(木)司祭評議会(河原町会

館)

〔追加〕

10月15日(土)講演会「病人との
関わりの中で」(西院会館)

10月17)~21日教区司祭黙想会

(函館トライピスト)

お
知
ら
せ

△帰天

●兵藤正尾さん 6月20日 Sr.力

ニア(ノートルダム会)母上

・横田徳一さん 6月27日 横田

志郎師(レドンブール会)兄上

△信徒使徒職養成コースの案内

第99回典礼コース

日時・9月23日(金)~25日(日)

場所・三重県カトリック研宗館

費用・17,000円

申込締切・9月10日

福音センターまで

075-822-7123

△老いの生きがいを求めて

内容・人生を飾る

日時・10月7日~11日

場所・名古屋研修センター

対象・信徒、修道者、司祭

費用・35,000円

問合せ・研修センターまで

052-831-5037

△三重県カトリック研宗館行事

△サダメのワーカ・ショップ

1)~4日 ラフォント神父指導

△今日福音を生きるために第3回

「聖書の教えの核心」

17日(土)14時~ 参加費・五

百円(中高生無料)

大阪の釜ヶ崎に住んで、日雇い

労働の方々とともに生きる中

で、「彼等から学びつ聖書を

見直している」本田哲郎師を聞

んで共に学び、語り合います。

津教会正義と平和委員会共催

問合せ・宮西

0592-24-0549

△奈良地区の行事

○三重地区的行事

△敬老会 11日 四日市教会

○京都北部地区的行事

△ボランティア養成基礎講座第4

回「社会福祉の現状とボランティ

ア活動」 講師・広岡洋子 1

日19時半~21時 奈良教会 連

絡先・西原

△「一万匹の蟻運動」基金報告

累計 6,494,424円

加入者 709名

(7月19日現在)

△編集部よりお知らせ

お知らせに載せたい行事の情

報は、11月号でしたら、9月28

日までにお願いします。10月号

は8月25日で締め切っています
のでご了承下さい。

会場・京都府民ホール(アルテイ)

入場料・一般2千5百円、学生
2千円、当日3千円

問合せ・田中

075-211-6505

△京都MAC(マック)だより

アルコール・薬物依存からの回

復プログラム 毎日9時~16時

衣笠教会内

△「一万匹の蟻運動」基金報告

累計 6,494,424円

加入者 709名

(7月19日現在)

あなたの良き隣人として
カトリック御葬儀
貸物一式(仏式可)

聖ヨゼフ葬典社

パウロ 杉下安雄
(西院教会所属)京都市右京区西院寿町23
(075)312-7829